

「よろこぶ」につながると言われているこぶ巻き。 ぜひ、お正月料理に挑戦してみてください! お肉のおめでた「こぶ巻き」

※一人分あたり



れる季節の移ろいを表現

)ます。

(予約不要、

要入場料

館時

9

時から16時30

分

ま

で)。 学生50

覧料》

般

中学生



豚肉と昆布の相性の良さに 驚きますよ。

(材料)	(4人分)
豚ももうすぎり肉	· 160 g
早煮昆布	- 約 20cm のもの 4 枚
水	2カップ
	···· 各大さじ1と1/2 ····· 小さじ2
AL 砂糖····································	・・・・・・小さじ2
しょうゆ	大さじ1と1/2

## 【作り方】

- ① 昆布は分量の水に漬けて戻し、豚肉の長さより少し長 めに切る。(昆布のもどし汁は残しておく)
- ② 昆布1枚の上に豚肉を2枚ずつ広げてのせ、端からく るくると巻き、巻き終わりをつまようじで止める。
- ③ 鍋に①の昆布のもどし汁を入れ、②の巻き終わりを下 にして鍋に並べ、中火で約5分煮る。
- ④ A を加え、落しぶたをして 15 分ほど煮る。しょうゆ を加えてさらに 10 分ほど弱火で煮含める。
- ⑤ 冷めたらつまようじを除き、食べやすい厚さに切り分 ける。

が映し出されています。 でくるふるさとの思い出 作品には、次々に浮かん



細田育宏 「歌舞伎蟹と少女」

0 16 時

12月25日~1月10日

以下無料。 0 は

《休館》毎週火曜日は休館

じられる季節の移ろいを表現し家の内田規子さんが、身近に感 多くつくっています。 米子市在住の創作粘土作 のではないでしょうか。 しさを感じていただける 一人の作品を見 きっと島根 小企画展として のすばらを見た人

企画展「木材工芸作家細田育宏・

染色作家細田和子 愛しき島根」

したが、最近はふるさと 品を数多く発表してきま

の思いを染めた作品を

ロウケツ染めで「生命の馬木町出身の染色作家。

をテーマにした作

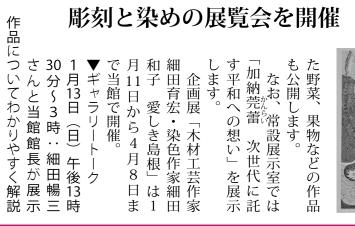
木町出身の染色作家。 妻の和子さんは出雲市

## 彫刻と染めの展覧会を開催

細田和子「望郷」

一 育 田 人 田

H





者として活躍し

ました。